

## 〈3月選抜〉

問題 A（見て描く）、問題 B（想像して描く）のいずれか 1 つを選び、画用紙の表面の右下に選んだ問題（「A」または「B」）を明記しなさい。選択した問題の解答を鉛筆と色鉛筆を用いて、画用紙の表面にフリーハンドで描きなさい。

なお、画用紙の裏面には必要事項を記すこと。

### 【問題 A（見て描く）】

配布された紙コップの側面上端から下端にかけて、交点が 1 つ以上できるように直線を合計 4 本描きなさい。

次に、紙コップの上下および描いた線で囲まれた範囲のうち 5 か所を異なる色で塗りつぶしなさい。

そして、紙コップを片手で軽く握りつぶして形を変形させなさい。

これを机の上に立て、コップからはみ出る大きさの文房具 1 点を内側に立て、その状態がわかるように描きなさい。

なお、線の長さや、文房具の種類など、与えられた条件以外は自由に設定してよい。

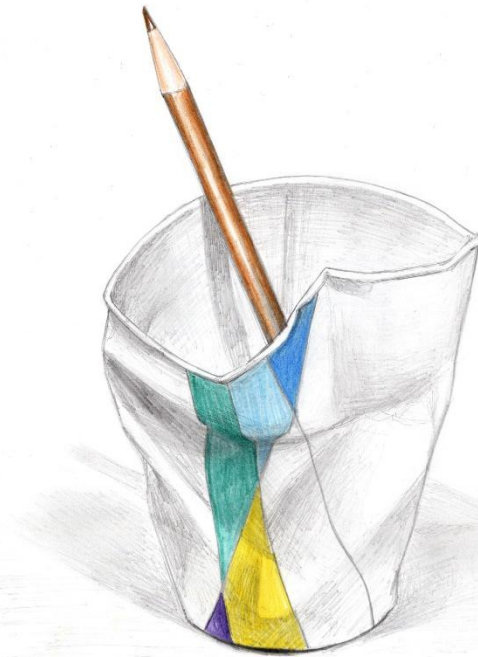
### 【問題 A の解説】

まず、問題文全体に目をとおり、描画する要素を把握します。この問題では、紙コップへの着彩と変形、その後の構図が重要になるため、指示された着彩をおこなった状態と、軽く握りつぶした状態をイメージすることが重要です。

実際の指示どおりに加工する際、線の本数や交点の数が条件を満

たしているか、よく確認します。また強く握りつぶした場合は、文房具1点を内側に入れた際に自立しなくなることも意識しなくては  
いけません。

指示された状態を作ったあと、それぞれの材質が伝わるように描き、陰影を加えて立体感が出るようにします。



次頁に続く

### 【問題 B（想像して描く）】

白い平面上に、1組のコーヒーカップと1個のドーナツが置かれている。

コーヒーカップには受け皿が付いており、その上に木製のスプーンが置かれている。

ドーナツは、上半分がストロベリーチョコでコーティングされており、寒色の皿の上に置かれている。この状態を想像して描きなさい。

なお、コーヒーの量、カップや皿のデザインなど、与えられた条件以外は自由に設定してよい。

### 【問題 B の解説】

まず、条件であるコーヒーカップのセット（カップ・受け皿・スプーン）と、ドーナツのセット（種類・皿）の内容を確認します。次に、2つのセットの配置を下描き用紙に大まかに描き、どのように置くかを検討します。コーヒーの量やカップ・皿のデザインは自由なので、コーヒーやドーナツが魅力的に見えるように、色や形を工夫して決めましょう。

構図が決まったら指示された状態を整え、それぞれの素材の違いが伝わるように描きます。さらに、光と影（陰影）を意識して、立体感が出るように丁寧に仕上げましょう。

